

梵鐘

指定区分	県指定重要文化財(工芸品)
読みかた	ぼんしょう
所在地	岡山市北区御津金川 妙覚寺
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	本品は和気金剛寺の鐘として建長4年(1252)に鑄造され、後に肩背郷徳王寺に移り、さらに天正10年(1582)備中高松城水攻めの陣鐘に使用されたという。合戦後、備中高松の妙玄寺から領主花房家の所有となり、明治38年(1905)に妙覚寺に納められた。別に「六遷の鐘」と呼ばれる。総高93.9cm、口径50.0cm、青銅製。
アクセス方法	
公開状況	岡山県立博物館にて保管
設備	
備考	